

地域のシェアラウンジ×学生のシェアハウス 「こずみのANNEX」が整備されました！

～ヨコハマ市民まち普請事業～



京急本線金沢文庫駅から徒歩10分の金沢区釜利谷東、「小泉（こずみ）」と呼ばれる地域の住宅街の一角に、「こずみのANNEX（アネックス）」が整備されました。

学生が住むシェアハウスの共用部が、「縁側でひとやすみ」「みんなで宿題やゲーム」など誰でも気軽にふらっと滞在できる場所、「お食事会」「会議」など貸切利用ができる場所として開放されます。

市民の自由なアイデアが実現！



写真①



写真②



写真③

整備後の様子

- ① 外構に地域のみんなで考えた丸い縁側やパーゴラを整備
- ② 中の柱が減り、大きな窓が取り付けられ、開放感のある明るい空間に
- ③ 外灯も設置され、夜でも立ち寄ってみたいくなる場所に

“こずみのANNEXをつくるワークショップ+見学会”を開催！

日時：令和5年7月2日（日）13:00 - 18:00

場所：金沢区釜利谷東1-19-11
京急本線 金沢文庫駅西口 より徒歩10分

内容：① 「こずみのANNEX」をつくるワークショップ
～縁側空間を進化させます～
② 「こずみのANNEX」見学会

参加方法：ご自由に参加いただけます。

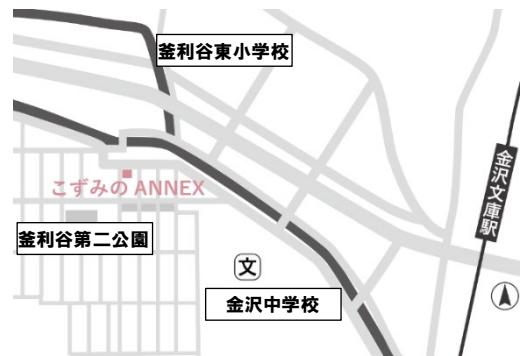
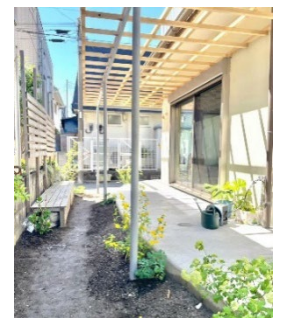
詳細は「こずみのANNEX」のHPよりご確認ください



◀ 「こずみのANNEX」のHP

イベント情報のほか、施設の開放時間など確認いただけます。

取材を希望される場合は6月30日（金）17時までに裏面のお問合せ先へご連絡をお願いします。



裏面あり

みんなで地域を、ANNEXをつくろう

「こずみのANNEX」には、そこに住む**大学生と地域**の中で何度も開催された「**考えるワークショップ**」「**つくるワークショップ**」を経て集められた**地域のアイデア**が詰まっています。これからも地域における理想のANNEX（離れ）を目指し、定期的にワークショップを開催する予定です。



大学生と地域で設計案を考える



子どもたちとともに壁に珪藻土を塗る



窓をあける実験をしてみる

こずみのANNEXはこんなところ



「こずみのANNEX」の名前には、地域の人々それぞれの自宅のANNEX（＝“離れ”）のようにこの場所を使ってもらいたいという思いが込められています。宿題をしたり、ご飯を食べたり、自分の家に次ぐ「第二の居場所」と思ってもらえるような場所を小泉のまちに生み出すことを目指しています。

ふらっと利用【予約不要】

開放日は、誰でも気軽に滞在することができます。開放日はHPから確認できます。（無料）

貸切利用【要予約】

お食事会など、場所を貸切って利用できます。HPから予約できます。（有料）

イベント開催【不定期】

つくるワークショップをはじめとする様々なANNEX主催のイベントが行われます。

こずみのANNEXは小泉エリアを中心とした地域の方々や・ANNEXに住む大学生らにより運営されています！

まちづくりの相談募集中！！

“まち普請事業にチャレンジしたい” “これから地域活動を始めたい”

お気軽に地域まちづくり課にご相談ください！ 提案内容や活動内容の整理などを、市職員と一緒に考えてみます！



ヨコハマ市民
まち普請事業
HP

二段階の公開コンテストにより選考された提案に最大500万円を助成

ヨコハマ市民まち普請事業では地域交流や、子育て支援、自然環境の保全、高齢者の見守りなど、市民の皆さまが主体となって行う地域の課題解決や魅力向上のための施設整備の実現に向けて、整備助成金の交付（最大500万円）、まちづくりの専門家の派遣等により支援をしています。（支援の詳細内容はヨコハマ市民まち普請事業HPを参照）

まち普請

検索

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課 担当課長 村瀬 亮二 Tel 045-671-2665